

日本のひなた宮崎国スポ高鍋町競技運営基本計画

令和7年3月19日
合同専門委員会決定

1 目 的

第81回国民スポーツ大会「日本のひなた宮崎国スポ」及び競技別リハーサル大会において、本町で開催される競技会については、参加する選手がその能力を十分発揮できるよう、「日本のひなた宮崎国スポ高鍋町開催推進総合計画」に基づき、円滑かつ効率的な運営を図るため、県、競技団体、関係機関及び関係団体と緊密に連携し、準備に万全を期する。

2 内 容

(1) 競技会の運営

競技会の運営については、県、競技団体、関係機関及び関係団体と緊密に連携を図り、多岐にわたる業務を円滑に運営できるよう、町民参加を含む幅広い体制づくりを行う。

(2) 競技役員等の編成

競技役員等の編成については、県、競技団体等と十分協議のうえ、適正な配置を行う。

(3) 競技会場・練習会場の確保・整備

競技会場、練習会場の確保・整備については、県、競技団体及び施設管理者等と十分協議のうえ、競技運営に支障のないよう計画的で効率的な整備を図る。

(4) 競技用具の整備

競技用具の整備については、現有する競技用具をできる限り活用しながら、競技運営に支障のないよう、県、競技団体及び施設管理者と十分協議のうえ、計画的かつ効率的に行う。

(5) 競技記録

競技記録の収集及び速報については、県、競技団体、関係機関等と連携を図りながら、正確かつ迅速に処理できる体制づくりを行う。

(6) リハーサル大会

リハーサル大会の開催については、競技会の運営能力の向上を図るとともに「日本のひなた宮崎国スポ」開催に対する町民の機運醸成を図るため、県、競技団体、関係機関等と協力して開催する。

(7) デジタル技術の活用

大会参加者等の利便性や満足度を高めるため、競技会への運営や競技記録業務における情報についてデジタル技術を活用して通信の効率化やリアルタイムでの発信に努める。